

## 当たり前のことを 当たり前

毎日、マスクを付けた生活が始まり半年以上たちます。8月に入ってからは、熱中症対策として人との距離を確保しマスクを適切に外す指導も行ってきました。お家の方手作りの素敵なマスクも学校ではたくさん見られます。そんなマスクをつけた状態でも、学校では毎朝、気持ちのよい挨拶が見られます。飛沫が飛ぶので大きな声で交わすことはできませんが、立ち止まって挨拶する児童や会釈しながら挨拶する児童が見られ、挨拶をしているこちらまでも晴れ晴れとした気持ちにしてくれます。

新型コロナウイルス感染防止策で様々な制限はありますが、これからも当たり前のことが、当たり前前にできることをしっかりと認め、称賛し、今後も温かな人間関係を形成できるように指導していきたいと思います。学校や家庭でも「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」など当たり前を大切にしていきたいと思います。

## 9月の行事予定

- 1・2日 (火・水) いのちのたび博物館出前授業
- 7日 (月) シェイクアウト訓練
- 10日 (木) 内科検診 (2・4・6年生)
- 17日 (木) 耳鼻科検診
- 24日 (木) 内科検診 (1・3・5年生)



## 「家庭学習がんばったで賞」自主学习展示コーナー

日々の宿題と合わせ、自主学习を頑張る児童がたくさんいます。毎日の授業の復習を行ったり、授業の中で疑問に思ったことを調べたりと学び方は様々です。共通しているのは、一人一人の児童が自分のために「めあて」をたて、そのめあてに沿って自主学习を進めているところです。

そこで、この自主学习の頑張りを称賛し、1冊終了したら校長からコメントとオリジナルシールを贈られた後、1か月間、他の児童の手本として展示コーナーに展示することにしました。今後も、自ら学びを深めていく子どもの育成を行っていきます。

## 英語教育のリーディングスクールとして外国語教育の充実を図ります。

本校は、「英語教育リーディングスクール」として外国語活動・外国語科の研究を推進し5年目となります。本年度は、新学習指導要領の全面実施となり、さらに積極的にコミュニケーションを図り、自分の考えや気持ちを伝えよう児童の育成を目指し、北九州市のモデル校として研究を進めております。

低学年は、挨拶を交わしたり、数を数えたりして楽しく英語を聞き、慣れ親しむ体験を行っています。



低学年は、外国人・日本人ALTと担任がモデルを示しながら、楽しく15分間の英語体験活動を行います。



拡大絵本を使い、英語で読み聞かせを行います。

中学年は、聞くこと、話すことの体験活動を通してコミュニケーションを図る素地を育成していきます。



日本語と英語の音声の違いを聞いて、一緒に楽しく学びます。

全学年、外国人・日本人ALTと担任とがデモンストレーションで手本を示し、自分の考えや気持ちを伝え合う活動を仕組んでいきます。



時刻をたずねたり、答えたりして英語でのやりとりを体験学習します。

高学年は、中学年の聞くこと、話すことに加え、読むことや書くことの言語活動も行っていきます。書くことに慣れ親しむとともに、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身につけるように学んでいきます。

大文字や小文字を教科書を見ながら丁寧に書いていきます。



町のよさや文化について対話したり、よさを紙面にまとめ発表したりします。